教育講演会のお知らせ

「スクールソーシャルワーカー(SSWr)について学ぼう」



講師:野尻 紀恵さん 「子どもの育ちを支える

~スクールソーシャルワーカーの視点~」

神戸常盤女子高等学校教諭(福祉教育チーフ、ボランティア部顧問)を経て、現在、日本福祉大学社会福祉学部准教授。 和歌山県教育委員会SSW事業スーパーバイザー。 茨木市教育委員会SSWr。社会福祉士。

地元長崎市のSSW r である木村和子さんにも参加していただき情報交換を行います

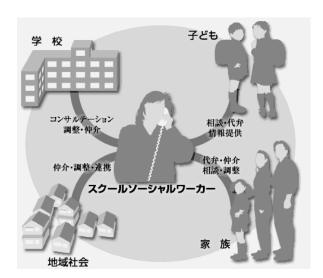
スクールソーシャルワーク (SSW) って何?

スクールソーシャルワークとは学校をベースとしたソーシャルワーク、すなわち学校をベースに福祉の視点からアプローチを行い、子どもたちが日々の生活の中で出会ういろいろな困難を、子どもの側に立って解決するためのサポートシステムです。日本では、1980年代の半ばから必要性を訴える声が上がりはじめました。徐々に関心を抱く人が増えつつありますが、ま

だ制度として導入される段階にまで至っていません。現在、長崎県では市町村教育委員会に7人のSSWrが配置されていますが、高等学校にはまだ配置されていません。

子どもたちを取り巻く環境は厳しくなる中、 SSWrについて学習し、高等学校に配置でき るように運動をもりあげるために、定通部では 学習会を企画しました。ぜひ御参加ください。

スクールソーシャルワーカーの役割



主催 長崎高教組定通部 お問い合わせ TELO95-827-5882 info@nagasaki-kokyoso.org http://nagasaki-kokyoso.org